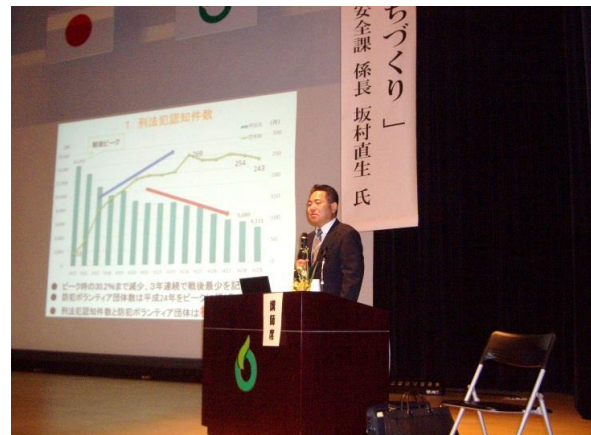


平成30年度「嬉野市かがやき大学」 第8回講演会

平成31年1月10日(木) 9:30~10:30
於: 嬉野市社会文化会館 リバティ

講師 鹿島警察署生活安全課 坂村直生 氏
演題 「安心なまちづくり」



最近は特に、振り込め詐欺や悪徳商法、また、高齢者の交通事故などの事案から心配事が増えている状況があります。このことについて市民の被害防止のためのご講演をいただきました。

聴衆の方々も、自分の身に照らして高い関心を持って拝聴しておられたようです。中には実際に遭遇され、対応した経験もあるとのことでした。

今後ますます高齢化社会になっていきます。年をとれば判断能力も鈍ることや認知症なども考えられます。高齢者に対する被害防止の対策がますます必要になってくるように思います。

「二セ電話から身を守れ」という資料もご準備いただき、被害防止のツールを具体的に説明していただきました。自宅の電話を常時留守電にしておく。犯人は自分の声を残したくない。携帯には掛けてこない。また、「この電話は自動録音されます」という自動録音の電話に替える。1万円程度の出費で1千万円の被害防止ができる。犯人の心理状態も加えて分かり易く話していただきました。

声掛け、つきまといなどの犯罪防止については、当該時間帯の散歩も「人の目線」を犯人に意識させる環境づくりになること、また、「防犯カメラが設置されています」という表示が不審者回避につながることなど、日常的な防犯意識を高めることが大切であると話していただきました。